

報道関係者各位

エリートツリー由来の少花粉スギ 13 品種を追加開発

—スギ花粉の発生源対策を加速化—

ポイント

- ・エリートツリー由来の特定母樹少花粉スギを新たに 13 品種開発、累計 14 品種に拡充
- ・特定母樹少花粉スギのみで構成される採種園の造成が可能となり、花粉発生源対策へも大きく貢献

概要

国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所 林木育種センター（以下、林木育種センター）は、成長性に優れたエリートツリー（第2世代以降の精英樹）の中から、成長性に優れかつ花粉量が特に少ない特性を持つ、特定母樹少花粉スギを新たに13品種開発しました。品種数の充実に伴い、特定母樹少花粉スギのみで構成される採種園の造成が可能になり、再造林への活用によりスギ花粉発生源対策への大きな貢献が期待されます。

背景

スギ花粉症は国民の約4割が罹患しているとされ、社会的な課題となっています。政府の花粉症対策として掲げられた3本の柱の1つである発生源対策では、花粉の少ないスギ苗木への植え替えを推進し、2033年度までにスギ苗木全体に占める「花粉の少ない苗木^{*1}」の生産割合を9割以上に引き上げる目標が設定されています。

林木育種センターでは、これまで、成長性に優れ、花粉量が一般的な品種のおおむね半分以下となる品種を開発し、スギの特定母樹^{*2}として264品種の指定を受け、普及を進めてきました。また、昨年度、エリートツリー由来の少花粉品種^{*3}を全国で初めて1品種開発しました（2025年3月27日付けプレスリリース）。

成果

この度、すでにエリートツリー由来の特定母樹に指定されている品種のうち、林木育種センター構内等に植栽されたクローン個体へのジベレリン処理による雄花着花性の調査を行い、雄花が特に少ないことが確認された13品種を選出しました。これらの品種は、令和7年度の林木育種センター優良品種・技術評価委員会において優良品種（少花粉スギ品種）として評価され、特定母樹としての成長の良さと少花粉品種としての花粉の少なさを高い水準で併せ持つ品種として認められました。

苗木生産に必要な種子を生産する採種園では、種子の品質維持のため一般に9品種以上が必要とされています。そして、今回の品種開発により、エリートツリー由来の特定母樹少花粉スギ品種が累計14品種になったことで、都県等が整備する採種園をこれらの品種のみで構成することが可能となりました。

今後の展開

今回開発された少花粉品種の原種苗木は育成期間中のため、配布は2028年春からとなる予定です。

今後、関東地方などの都県や認定特定増殖事業者により、これらの品種で構成される採種園の整備が進められ、採種された種子から生産された山行苗木が造林地に植栽されることで、優れた成長

性による再生林の省コスト化に加え、花粉発生源対策の推進へも大きく貢献することが期待されます。

林木育種センターでは、引き続き原種苗木の安定供給体制の維持・強化を進めるとともに、特性調査を継続し、新たな優良品種の開発を進めてまいります。

用語解説

*1 花粉の少ない苗木

無花粉品種、少花粉品種、低花粉品種および特定母樹に由来する種子や穂木から育成される苗木。

*2 特定母樹

「森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法（間伐等特措法）」に基づき、成長性に優れたものとして農林水産大臣が指定した系統。在来の系統と比較して1.5倍以上の材積を示す。スギ・ヒノキに関しては、花粉量が一般的なスギ・ヒノキのおおむね半分以下となることも指定基準とされている。

*3 少花粉スギ品種

林木育種センターの品種開発実施要領に基づき、定められた調査・検定を行って開発した品種である。今回開発した13品種は、ジベレリン処理によって雄花の着花を促進し、対照系統と比較する相対評価を複数回実施した結果、花粉が少ない性質が確認されたため、少花粉性をもつ品種として選ばれた。

お問い合わせ先

【研究に関するお問い合わせ】

森林総合研究所林木育種センター

育種第二課	課長	田村 明
育種第二課	育種研究室長	坪村 美代子
育種第二課	主任研究員	松下 通也

【報道に関するお問い合わせ】

森林総合研究所林木育種センター

育種企画課	課長補佐	森山 央陽
-------	------	-------

Tel：0294-39-7000 E-mail：ikusyu@ffpri.go.jp

本資料は、林政記者クラブ、農林記者会、農政クラブ、茨城県政記者クラブ、日立市役所記者クラブに配布しています。

表 これまでに開発したエリートツリー由来の特定母樹少花粉スギ品種

エリートツリー系統名	特定母樹	少花粉品種開発年度
スギ林育2-273	特定26-24	2024年度開発
スギ林育2-213	特定26-14	2025年度開発
スギ林育2-233	特定26-18	2025年度開発
スギ林育2-265	特定26-22	2025年度開発
スギ林育2-316	特定6-2	2025年度開発
スギ林育2-355	特定6-30	2025年度開発
スギ林育2-430	特定5-26	2025年度開発
スギ林育2-437	特定5-29	2025年度開発
スギ林育2-440	特定5-30	2025年度開発
スギ林育2-445	特定6-31	2025年度開発
スギ林育2-450	特定6-3	2025年度開発
スギ林育2-453	特定6-4	2025年度開発
スギ林育2-456	特定6-5	2025年度開発
スギ林育2-457	特定6-25	2025年度開発